

一般質問 市政そここが知りたい？

市長5期目スタートの 市政運営方針は

鴻創会 矢部 一夫

問 新市建設計画事業の進捗状況は。

答 新市建設計画は5つのプロジェクト、15の事業が施策別戦略的・重点プロジェクト事業として位置づけられ、新市の速やかな一体性の確立と均衡ある発展を図るため、優先的に実施する事業となっています。11事業が完了し、事業に着手したものの、様々な要因から未完了の事業もあり、引き続き地域住民の理解を得て調整していきます。

問 健全財政運営は。

答 借入金の返済額の大きさを示す実質公債費比率は、25年度借入分の据置期間が終了し、償還が始まったことにより、返済額が約4億円増加し、30年度から5年間で公債費のピークとなり、若干の上昇傾向になるものと考えています。また、基金の状況は、9月補正予算議決後の残高として、約25億円を見込んでいます。引き続き基金の残高を留意し、財政運営をします。

スクールカウンセラー 公園の名称は

公明党 橋本 稔

問 中学校に配置されているスクールカウンセラーの配置と役割・小学校への対応はどうか。

答 カウンセラーは「単独」と「2校」の形態があり、1週間に1回の勤務になります。また、中学校に配置されたカウンセラーが学区内の小学校の相談事も担当します。その他、市内の教育支援センターでも種々の相談に対応しています。

問 市内の公園の名称のつけ方はどうか。また、愛着のある名称がつけられないか。

答 災害時に一時集合場所になることもあるため、わかりやすい名称になっています。市民の名称変更要望で変更した公園もあります。地元の要望があれば検討していきます。

問 その他の質問

- ・ 特別教室へのエアコン設置
- ・ デマンド交通実証運行
- ・ 子ども食堂の現状と今後
- ・ 鴻巣市文化センターのトイレの改修

新たな鴻巣市の発展に 向けて

鴻創会 坂本 晃

問 鴻巣地域・吹上地域・川里地域のそれぞれのこれからをどのように創造していくのか。

答 新たな市のさらなる発展に向けた基盤づくりの1年と位置づけ、市民が、真に合併して良かった、鴻巣市に住み続けたいと実感できるよう努めます。

鴻巣地域は、鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業が平成31年度に完了します。北鴻巣エリアにおいては、第6次鴻巣市総合振興計画の土地利用構想で位置づける、道の駅の整備、産業立地を推進します。

吹上地域は、32年度の開館を予定している吹上北側生涯学習施設・児童センターを整備します。

川里地域は、川里中央公園の整備、新市骨格道路町道3号線の整備に努めます。

市民が、真に実感できる均衡ある発展と一体性が確立されるものと確信しています。

市長選挙における政治 姿勢を問う

おりづる 菅野 博子

問 投票率35%をどう評価するか。

答 平成22年の選挙時と同程度の支持を得ました。16年間の政策を評価された結果とと思っています。投票に行けなかった多くの皆さんにも、私の市政運営に対し、ご支持をいただいたているものと確信しています。

問 選挙公報の市債残高が、なぜ一般会計の500億円なのか。

答 一般会計は、政策的な会計で福祉、教育、消防など市民全般に対する事業で身近で分かりやすい会計なので説明をしました。

問 直近の市報では、市の借金額は一般会計に特別会計を足した数値を示している。借金を少なく見せるやり方は正しくない。また、基金が104億円あって、健全化の証明としている。税はその時払っている市民に政策として返す単年度決算の民主的原則を導入すべきでは。

答 標準財政規模の5%から10%を維持し、適正な財政運営に努めます。

多面的機能支払交付金 とは

鴻創会 金子 雄一

問 制度の内容と推進状況は。

答 平成26年度から開始したこの制度は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための共同活動を支援し、地域資源の保全管理を推進するもので、二つの交付金から構成されます。一つ目は、「農地維持支払交付金」で、農地ののり面の草刈りや用排水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的保全活動を支援し、二つ目は、「資源向上支払交付金」で、水路・農道などの軽微な補修、植栽による景観形成、施設の長寿命化のための活動などを支援するものです。

30年6月末現在、埼玉県全域では、63市町村中47の市町村で350組織が取り組み、その面積は、約1万5400haで、うち本市は、15組織885.9haで県内でも屈指の取組状況です。

問 その他の質問

- ・ 有給休暇の状況
- ・ ふるさと納税の推進

一般質問 市政そここが知りたい？

教職員の働き方改革 商店街路灯の維持管理

鴻創会 金澤 孝太郎

問 教職員の長時間勤務の改善と中学校の部活動の運営は。

答 教職員は、ＩＣカードによる出退勤管理を改善の一環として行っています。今後は県方針の業務改善プランを策定し、業務見直しや意識改革を推進します。中学校の運動部は、県指導により平日は２時間程度、週休日は１日休養日としています。部の外部指導員には、月２回以上、１回当たり２時間程度の指導をお願いし、指導力の向上や負担軽減を図ります。

問 老朽化する商店街路灯の維持管理は、市への移管か、防犯灯の一部に組み込めないか。

答 防犯灯は、犯罪防止を目的に、修繕や電気料金等の維持管理は市が負担しています。商店街路灯を市が維持管理するには、市の要綱や設置基準等の精査検証が必要です。今後はLED化や電気料金の補助等を見直し、管理団体の負担軽減に努めます。

防災意識向上の取組は 登下校時の安全確保は

公明党 永沼 博昭

問 防災意識向上につながる「家族防災会議の日」の制定は。

答 毎年開催している鴻巣市総合防災訓練の前１週間を「(仮称)防災ファミリィウィーク」とし、市内の中学生、小学生全員に「家族防災会議シート」を配布し、家族で防災について話し合い、このシートを作成することで、防災意識の向上につなげたいと考えています。



問 登下校時における子どもの安全確保のための緊急同点検は。

答 鴻巣警察署からの各小学校への不審者に関する情報提供や各小学校による通学路の危険箇所点検については随時、実施しています。鴻巣警察署と市教育委員会等による緊急同点検は9月末までに実施する計画となっています。

○その他の質問

・水災害に対する防災教育
・ひきこもり対策としての就労準備支援事業の実施

投票に行っていない人 を市長支持者とは

やさしい改革 加藤 久子

問 7月1日の市長選挙の投票率が35%と非常に低い結果に終わった。市長はこの結果をどう受け止めたか。

答 選挙の争点、当日の天候、候補者数など、様々な要因が総合的に影響したと思います。

問 他の議員の質問に市長は「投票に行けなかった多くの皆さんにも、私の市政運営に対し、ご支持をいただいているものと確信しています」と答弁しているが、もっと真摯に受け止めるべきである。そうであるなら選挙制度は何のためにあるのか。

答 選挙は民主主義の原点であります。一方、原口市長でよいので投票に行かなかったという声が私の耳に聞こえてもいます。

問 広報「かがやき」に年齢別、各投票所の投票率を掲載、公聴会等を実施し、市民の意識を高め「投票率日本一」を目指しては。

答 紙面上困難ですが、今後も投票率の向上に努めます。

胃がん検診の見直しを ブロック塀改修時期は

「コスモクラブ」 中野 昭

問 本市の胃がん検診はバリウムの造影検査だけである。胃がんの発見率はバリウムの造影検査より胃内視鏡検査のほうが高いことが実証されている。そこで、本市の胃がん検診に胃内視鏡検査を取り入れることについて、執行部の見解は。

答 個別検診での実施には検査医やメディカルスタッフの条件、読影のダブルチェック体制が必要となる等、実施医療機関での課題が多くあります。鴻巣市医師会と連携し、検診の体制づくりの協議を行っていきます。

問 本市には学校内での危険なブロック塀が小学校に7校、中学校に3校ある。このうち1小学校と2中学校は年内に改修工事が完了するが、残る各学校の改修工事時期はいつになるのか。

答 未改修の学校については、プールのシャワーの壁など次期プール開始時までには修繕等の対応をしていく考えです。

鴻巣市総合防災訓練の 現況と成果は

「コスモクラブ」 芝崎 和好

問 現在の防災訓練がどのように市民に活かされているのか。

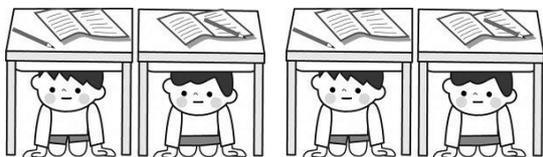
答 昨年は1600人の参加でした。低年齢層の参加を促進するため、スタンプラリーを行ったところ多くの参加があり、幅広い層の人が参加し、防災意識の高揚につながっています。

問 近隣市町村との連携と、5年、10年後の防災訓練のビジョンは。

答 災害が発生した時は、近隣市町村も被災しているものと思われるので考えていません。今後については、各地区の防災訓練との連携訓練の実施を考えています。

○その他の質問

・小谷地区にある製糸場跡地の現況と今後は



一般質問 市政そここが知りたい?

マンホールカードの発行は

鴻創会 田中 克美

問本市でも下水道の関心の醸成に向け、また、多くの人に本市を訪れてもらうよう観光振興のため、マンホールカードの発行を考えてみてはどうか。

答「下水道広報プラットフォーム」が企画・監修するマンホール蓋のコレクション「アイテムで、マンホール蓋を管理する都道府県や市町村と共同で作成するマンホールカードを配布すること」で、下水道事業に関心を持ってもらい、観光振興にもつながるものと考え、市上下水道事業運営審議会で審議していきます。

問登録基準にある土日に配布できる場所とは。

答登録基準の中で観光案内所等が指定されており、本市では、例えば産業観光館「ひなの里」や花と音楽の館かわさと「花久の里」などが考えられます。

問費用は。

答1ロット2000枚で、35000円、1枚当たり17円50銭です。

成年後見制度利用促進 上谷サッカー場人工芝

鴻創会 加藤 英樹

問市民後見人の研修修了者が活動する場があることが大切だと思うが、市の見解は。

答今後、社会福祉協議会で実施する福祉サービス利用援助事業である「あんしんサポートねつと」において生活支援員として活動する他、社会福祉協議会が受任する法人後見の共同受任者として経験や実績を積んでもらうことを考えています。

問上谷総合公園サッカー場の人工芝の整備については、質の高い芝で平成31年1月を目途に整備される予定だが、整備後も定期的な芝のかき起しやゴムチップ等充填材の補充をし、人工芝を良い状態で維持する必要があると思うが、市の考えは。

答年一回以上の芝のかき起し及び、充填材の補充を指定管理者側に義務つけて、品質の維持管理に努めていきます。

問その他の質問

- 学校部活動等の熱中症対策
- 社会資本整備総合交付金

外国籍の住民の現状は 多文化共生の考え方は

鴻創会 坂本 国広

問優秀な外国人材の確保、留学生の受け入れ等の政府方針があるが、外国籍の住民の現状は。

答平成30年9月1日現在1701人で、増加傾向で推移しています。在住目的の主なものは、永住者、定住者及び介護福祉士候補者です。

問多文化共生の考え方は。

答外国人も同じ地域の住民であるという視点に立って、同じ地域の構成員として、互いに認め合い、対等の関係を築きながら共に地域づくりをしていくということです。

問外国籍の住民がふえていく中で、今後の課題は。

答言語や文化、生活習慣の違いがあり、地域での孤立や、行政手続き等の課題があります。市職員が外国籍の人の立場に立った業務を行うとともに、地域住民に多文化共生の意識啓発を行い、外国籍の人が地域住民の一員として地域づくりに参加できるよつじになることが重要です。

「持続可能な開発のための教育」の取組は

公明党 潮田 幸子

問「持続可能な開発のための教育(ESD)」及び「持続可能な社会のつくり手の育成」を次期鴻巣市教育振興基本計画にどう位置づける考えか。

答ESDが掲げる「持続可能な社会のつくり手の育成」が求められていると認識しています。鴻巣市教育振興基本計画の策定で、研修の計画等について併せて調査研究を進めていきます。

問文部科学省が推進する「がん教育」をがん体験者による「命の授業」で実施できないか。

答子どもから保護者に向けての問いかけは、がん早期発見に効果的であり、命の大切さを学ぶ、がん教育の推進について外部の力を活用していく有効性を認識しています。各地のがん教育の取組と併せて校長会議等で情報提供に努めます。

問その他の質問

- 子どもの可能性を開くスポーツ活動への支援強化
- 児童虐待防止の取組は

熱中症対策は 人物道輪の展示は

コスモスクラブ 羽鳥 健

問本市における熱中症対策は。

答熱中症等による救急搬送人数は、7月が98人で、8月が77人でした。

各世帯への対策として、「暑さ指数」が31度以上の危険レベルになると予想された日については、午前11時に防災無線で、熱中症予防の注意喚起の放送を行っています。保育園では、年齢に関係なく小まめに水分補給を行う声かけを行い、適量を飲んだことを確認しています。

今後、子どもたちを注意深く見守り、子どもの安全を第一に考え、保育の向上に努めます。

問人物道輪の展示は。

答国指定の重要文化財等ができるだけ多くの人に観てもらえるよう周知していく必要があると考えます。なお、この人物道輪は東京2020オリンピック・パラリンピックの公式エンブレムに市松模様が使われたことで、マスコミから「最古級の市松模様」と注目されています。

一般質問 市政そここが知りたい？

新たな保育サービスは 特色ある学校づくりは

鴻創会 矢島 洋文

問 多様化する保育ニーズに対して、今後どのような施策を展開していくのか。

答 勤務地が遠方にあることから、電車通勤をしている人や保育施設の開閉時間内の送迎が困難な人などに対して、利便性の高い鴻巣駅周辺において、保育ステーションの導入を予定しています。この事業は、保育ステーションで子どもを一時的に預かり、専用のバス等の車両で、在籍する保育施設へ送迎を行うものです。

問 人口減少の中で、本市を選んでもらうために「義務教育を受けるなら鴻巣市で」と言われるような特色ある学校づくりとは。

答 本市では、グローバル化に対応した英語教育の推進や、いきいき先生をはじめ、市費による人的配置などのきめ細やかな教育の推進が特色であり、しっかりとアピールすべき点であると認識しています。

小・中学校の適正配置 審議会答申への対応は

かいえんたい 大塚 佳之

問 人口減少や少子化の進行に伴い、様々な課題が懸念される中、昨年の8月6日に、諮問事項3点について、それぞれに付帯意見が付議され答申が出された。一年が経過した今、これまでの対応実績や今後の対応は。

答 通学区の見直しでは、小・中学校が連続した接続となるような通学区の分析を行っています。小中一貫教育では、坂戸市の施設一体型小中一貫校の視察を実施しました。最大のメリットとしては、9年間を見通した教育活動が一体の組織や施設で展開できる点です。デメリットは、施設の整備面です。

小学校の適正配置では、地域住民の意見も大切ですが、子どもたちの保護者の意見が最重要視されるべきと考えています。規模については、各学年がクラスがえできることを理想として、なるべく早い時期に保護者との意見交換会を計画していきます。

市民の声を生かしたテ マンドタクシーに

日本共産党 諏訪 三津枝

問 6月15日より実証運行が始まったテマンドタクシーで①目的地まで行き、引き続き一般タクシーとして利用するには。②電話以外の申込方法は。③市外の目的地をふやすことは。④福祉タクシー券との併用は。という市民からの要望に対しての検討は。

答 市民からは共通乗降場として病院の追加や利用時間の延長要望が多く寄せられています。①は、あらかじめタクシー会社伝えておき、テマンドの清算後に引き続き通常のタクシーとして利用できます。②は、聴覚障がい者等を対象にファックスでの受付を行う会社が1社、他4社については協議していきます。③・④は、本運行実施に合わせて検討します。

○その他の質問
・介護保険サービスの利用者負担額の助成制度の拡充
・新庁舎の玄関に車椅子用電動昇降機の設置は

鴻巣保育所の園庭の芝 生化を

日本共産党 竹田 悦子

問 鴻巣保育所の園庭整備についての要望が寄せられ、3・6月議会に続いて質問する。

鴻巣保育所の園庭には樹木がないため、気温を下げる効果としても芝生化してほしいとの要望であった。今、埼玉県は、「みどりいっぱい」の園庭・校庭整備促進事業を進めている。150万円を限度として県から補助がでる事業であり、年間45000円の維持管理費も補助される。

芝生化により、地表温度は夏場では、10度も違ってくること、子どもたちの情緒も安定すると言われているが、検討は。
答 硬くなった土の園庭は思いもよらない怪我を招くことになり、子どもたちの安全を第一に考え、土の入れかえや攪拌、芝生化について、埼玉県の補助金の活用も視野に入れながら、来年度当初予算計上に向けて検討を進めます。

なぜ本市は非開示か、 県では全て開示なのに

コスモクラ 阿部 慎也

問 本市が新ごみ処理施設建設候補地の農振除外を目的に作成し、さいたま農林振興センターに提出した資料が、センター側は全部開示したのに対して、なぜ本市は非開示としたのか。

答 文書不存在につき非公開です。事前打ち合わせで補足的に使用したものと位置づけで保存していません。
問 資料は公文書ではないのか。
答 公文書です。

問 本市側にとって都合の悪い文書は出すなということか。
答 結果は、組合の候補地選定業務に反映されています。
問 反映されている、いないが資料がなくてどう検証したのか。
答 反映されていると思います。

問 あったはずの公文書不存在について、何より大事なことは再発防止と謝罪である。それについて一言もないが、これが本市の行政スタイルか。
答 文書不存在につき、非公開です。